

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会  
2023 年度第 3 回常任幹事会議事要録

日 時：2024 年 3 月 8 日（金） 13 時 50 分～16 時 30 分

場 所：椋山女学園大学

出 席：椋山女学園大学（脇田泰子、川井幸治、川隅知美）、愛知工業大学（榊岡憲司）、  
金城学院大学（田中宏樹）、愛知学泉大学（高橋明美）、名城大学（川村信一）、  
愛知学院大学（関谷常德）中部大学（高木秀明）、  
名古屋外国語大学・名古屋学芸大学（守田正江）

8 校 10 名

議事に先立ち、2023 年度理事校の椋山女学園大学（川井）より、東海地区協議会会則に基づき、2023 年度第 3 回常任幹事会を開催する旨の説明があった。議事進行は議長として選出された椋山女学園大学図書館長（脇田）が担当した。

## I. 報告事項

### 1. 私立大学図書館協会、西地区部会関係

#### 1) 第 2 回東西合同役員会

#### 2) 第 2 回西地区部会役員会

理事校（川井）より、資料（p. 1～9）に基づき、報告があった。主な変更事項として、2024 年度西地区部会予算（案）について、部活動費として理事校・部会長校活動費を前年度予算額 300,000 円から、600,000 円になったこと、予備費について全事業の予備費として計上されることが説明された。また、西地区部会長校・中部大学（高木）より、補足説明及び西地区部会のスリム化検討委員会での審議状況等について説明があった。

#### 3) 委員会報告

##### (1) 協会賞審査委員会

協会審査委員校・名古屋外国語大学・名古屋学芸大学（守田）より、資料（p. 10）に基づき、報告があった。

なお、2023 年度協会賞について、2 件の推薦があり、1 件が採択された。

##### (2) 研究助成委員会

研究助成委員校・中部大学（高木）より、資料（p. 10～11）に基づき、報告があった。

なお、2024 年度研究助成について、1 件の申請があり、採択された。

##### (3) 国際図書館協力委員会

国際図書館協力委員校・愛知学院大学（関谷）より、資料（p. 12～14）に基づき、報告があった。また、同委員校・中部大学（高木）より、補足説明があった。

## 2. 東海地区大学図書館協議会

理事校（川井）より、資料（p. 15）に基づき、報告があった。

## II. 審議事項

### 1. 2023 年度東海地区協議会事業報告および中間決算（案）について

理事校（川井）より、資料（p. 16～19）に基づき、2023 年度東海地区協議会事業報告について説明があり、承認した。

なお、「学生協働フェスタ in 東海 2023」について、サポートミーティング幹事校金城学院大学（田中）より、資料（p. 17）に基づき、説明。愛知県立大学の参加があったと報告された。

### 2. 2023 年度東海地区協議会研究会活動報告および中間決算（案）について

研究会運営委員長校金城学院大学（田中）より、資料（p. 20～22）に基づき説明があり、承認した。

### 3. 2024 年度東海地区協議会役員校および委員校について（案）

理事校（川井）より、資料（p. 23～25）に基づき説明があり、常任幹事会の役員校について、西地区部会長及び協会の 3 委員会（協会賞、研究助成、国際図書館協力）委員校はスリム化（役員校等の負担軽減）の観点から役員校を免除することが提案され、承認した。

### 4. 2024 年度東海地区協議会事業計画（案）について

理事校（川井）より、資料（p. 26～27）に基づき説明があり、承認した。

なお、「学生協働フェスタ in 東海 2024」については、サポートミーティング幹事校金城学院大学（田中）より、資料（p. 28）に基づき、説明があり、主幹事校が名古屋女子大学から皇學館大学に変更となったと報告された。

### 5. 2024 年度東海地区協議会総会（案）について

理事校（川井）より、資料（p. 30）に基づき説明があり、承認した。

### 6. 2024 年度東海地区協議会予算（案）について

理事校（川井）より、資料（p. 31～33）に基づき説明があり、承認した。

### 7. 2024 年度東海地区協議会研究会事業計画（案）ならびに予算（案）について

研究会運営委員長校金城学院大学（田中）より、資料（p. 34～36）に基づき説明があり、承認した。

なお、研究会のテーマ及び開催方法等については、現在検討中であり、主幹事校の引き継ぎについて、委員長校、今年度研究会主幹事校、次年度研究会主幹事校による Zoom ミーティングを予定していると説明があった。

8. 『館灯』のPDFデータ入りCDの取り扱いについて

理事校（川井）より、資料（p. 37）に基づき説明があり、提案どおり、「理事校退任時に理事校の責任において廃棄することとする」とし、承認した。

9. 協会賞審査員会委員の選任方法について

理事校（川井）より、資料（p. 38）に基づき説明があり、提案どおり、「東海地区から委員を選出しなければならない場合は、委員には監事校を充てることとする」とし、承認した。

10. 2025年度西地区部会研究会当番校の選出について

理事校（川井）より、資料（p. 40）に基づき、説明。前回の常任幹事会（メール会議）にて委員から意見を募り、業務のスリム化も検討し、2つの案を提案した。協議の結果、今回の常任幹事会では（案2）を承認し、2024年度第1回常任幹事会の開催までに、理事校から2025年度研究会委員長校（南山大学）及び2025年度研究会主幹事校（愛知産業大学）に事情を説明して了承を得た上で、あらためて諮ることとなった。

11. 2024年度以降の理事校・役員校・当番校等（案）について

理事校（川井）より、資料（p. 41～43）に基づき、説明。東海学園大学から理事校ローテーション免除の申し出があり、運用原則に則り協議した結果、理事長ローテーションから除外することを承認した。

III. 懇談事項

なし

IV. その他

なし

以 上